

7月31日（土）路線バスのダイヤ見直し

阪神バス株式会社（本社：兵庫県尼崎市、社長：上田 晋也）では、2021年7月31日（土）の始発から尼崎市内線を中心にダイヤを見直します。

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け利用者数が大幅に減少しており、今後の公共交通を維持発展させていくために、運行ダイヤの見直しを進めてまいりました。

今回のダイヤ見直しにより、**JR 尼崎駅から尼崎総合医療センターや関西労災病院等の医療機関へのアクセス向上を図る**ほか、**現行の土曜日ダイヤと休日ダイヤを一本化**し、平日ダイヤ及び土休日ダイヤの設定とするなど、尼崎市内線を中心に運行ダイヤを大きく変更いたします。

詳細は、次のとおりです。

1 主な実施内容

(1) 新路線・系統の開設及び増便

①55番系統の新設及び50-3番系統の増便による医療機関へのアクセス向上

JR 尼崎から尼崎総合医療センター、関西労災病院を経由し、JR 立花や阪急武庫之荘を発着する55番系統を新設します。

新系統	経路
55番	阪急武庫之荘－労災病院－JR 立花－尼崎総合医療センター－JR 尼崎

また、JR 尼崎－尼崎総合医療センターを結ぶ50-3番系統の増便を合わせて実施し、同停留所間を結ぶダイヤが日中1時間当たり6便の運行となるなど、鉄道駅から医療機関へのアクセスが向上します。

②杭瀬甲子園線のJR 尼崎への乗入れ

阪神杭瀬駅北での発着となっている杭瀬甲子園線【阪神杭瀬－阪神甲子園】をJR 尼崎発着とすることで、尼崎市中心部と尼崎市外とのアクセスが向上します（朝の一部の時間帯の便を除く。）。

なお、路線名については、「尼崎甲子園線」と改名します。

③JR 尼崎と武庫川を結ぶ50-4番系統の新設

JR 尼崎－武庫川を結ぶ50-4番系統を新設します。

新系統	経路
50-4番	JR 尼崎－尼崎総合医療センター－JR 立花－労災病院－西大島－武庫川

④尼崎ドライブスクールへの延伸による路線新設

尼崎市内線の既存3路線（13、15、52番）のうち一部の便（日中時間帯1時間当たり1便）を延伸し、自動車運転教習所の尼崎ドライブスクールに乗り入れる路線を新設します。

新系統	経路
AD1	武庫営業所－阪急武庫之荘－阪神尼崎－尼崎ドライブスクール前 ※一部、15番から経路を変更
AD2	阪急塚口－阪神尼崎－尼崎ドライブスクール前
AD3	阪急園田－JR 尼崎－尼崎ドライブスクール前

(2) 経路変更

50番系統において「東大島－昭和通8丁目」（国道二号線経由）を「大島1丁目－蓬川公園」（琴浦通り経由）に変更いたします。

(3) ダイヤの変更

尼崎市内線において土曜日ダイヤと休日ダイヤを一本化し、平日ダイヤ及び土休日ダイヤの設定とするほか、次の系統で、運行ダイヤの減便・廃止を行います。

路線	系統	変更（補完）内容
尼崎市 内線	80番	廃止（上記（1）－③及び（2）で補完）
	12番	減便（土休日ダイヤにおいて、始発便を減便し、始発の繰下げを実施）
	13番	一部運行便を延伸し、AD2番系統を新設
	14番	減便（土休日ダイヤにおいて、最終便を減便し、終発の繰上げを実施）
	15番	一部運行便を延伸し、AD1番系統を新設
	47番 47-2番	減便（AD1番系統の新設、上記（1）－③及び（2）で系統減便区間の輸送を一部補完）
	48番 48-2番	減便（両系統合わせておおよそ1時間に1本の運行）
	49番	減便（平日午前みのみの運行）
	50番	減便（50番系統の一部便を50-4番系統として運行）
	52番	一部運行便を延伸し、AD3番系統を新設
阪神 線	杭瀬甲子園線	減便（午前の一部便を除き、阪神杭瀬駅北発着からJR尼崎発着に変更）
	北大阪線	減便（減便後は土休日の夕方1往復みのみの運行）

(4) 停留所の名称変更

お客さまにより分かりやすい表示とするため、停留所名の変更を実施いたします。

停留所名（現行）	停留所名（変更後）
中央公民館	東難波町2丁目
小田地区会館	長洲本通
立花支所	栗山町2丁目
立花公民館	立花北生涯学習プラザ前
武庫公民館	武庫東生涯学習プラザ前
武庫支所（地区会館）	武庫西生涯学習プラザ前
園田地区会館	東園田4丁目
園田公民館	園田東・西生涯学習プラザ前
小田支所	小田南生涯学習プラザ前
園田支所	尼崎御園郵便局前
水道局	上下水道庁舎前
日新製鋼前	日鉄前
水堂町4丁目	水堂
尼崎西消防署	尼崎西消防署前

2 実施日

2021年7月31日（土）

※ ダイヤ改正後の路線図や運行時刻につきましては、7月上旬より順次、当社ホームページ（<https://www.hanshin-bus.co.jp/>）やバス停掲示等でお知らせいたします。